

京都市先斗町通り無電柱化工事への参画 《超狭あい道路への会員企業の果敢な挑戦》

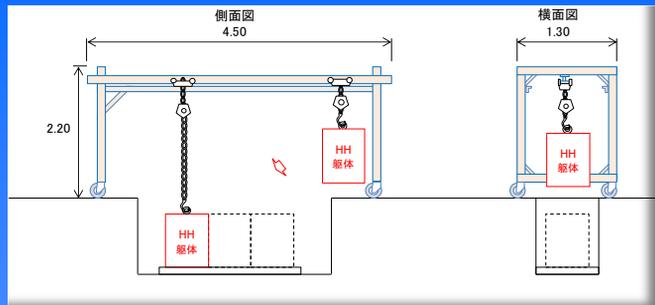
超狭あい道路無電柱化工事

◆通信工事施工
CCBOX建設21WG
(株)ミライト

委託者：京都市 様
受託者：NTTインフラネット(株) 様

施工環境の特徴	施工上の対策
道路幅員が超狭あい 《1.6~1.8m》	①車両・重機の活用が困難。人力施工主体 ②特殊部は分割搬入し、現地で接着組立 ③移動式小型門型クレーン導入による搬入・据付
施工時間の制約 《AM 1時~AM 9時》	①作業効率の向上のため、仮埋め戻材を活用 ②地域に配慮した電力工事との工事区間調整 ③通行止め施工により適切な迂回ルート設定

移動式小型門型クレーン



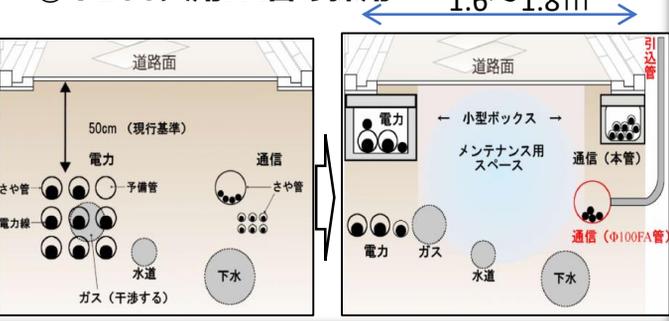
仮埋戻材の活用(エコボール)



◆電線共同溝設計
通信土木
コンサルタント(株)

◆通信樹(特殊部)製造
日本レジン製品協会
(株)サンレック

- ◆設計上のポイント
- ①小型ボックスの活用、民有地の活用
 - ②通信・電力樹サイズの縮小
 - ③Φ100共用FA管の採用



◆レジンコンクリートの特長(軽量・コンパクト化)を活かして多分割特殊部を製造
[200kg/パーツ以下に分割(電力特殊部)]

